

自宅や世界の中で福音を生きる手助け  
信徒マリアニスト共同体の国際組織 (IO-MLC)  
北米・アジア・オーストラリア・アイルランドの地域

## 巻頭言

聖金曜日には何が相応しいのでしょうか。

聖金曜日を迎えるにあたって次の2つのことがあります。



### 1. イエスの受難を思い出す

これはほとんど「いいこと」とは思えません。悲嘆にくれ、むしろ苦悩を伴うものです。しかし悲嘆と苦悩は人生や人間が生きていく状況の中での一部となっています。それは私たちそれぞれの生活の中のある時点で起こります。おそらくこのいいところはイエスがすでにそこで苦しんでいるので、私たち自身の苦悩をイエスが理解していることを示されているところです。それは復活徹夜祭の祈りのことば、「ああ、喜ばしい傷…」を思い起こさせます。またもう一つの面は、イエスの受難は私たちへの愛によって引き起こされたことです。それは思い出すのに相応しい愛です。

### 2. 私たち自身の断食

食事の制限、祈る時間を増やす、他者のための犠牲…。これらの行動はお互い楽しいことでもいいことでもありません。しかし、時として日常の習慣を変えることは、四旬節と犠牲のより深い目的を再度思い出すヒントになりえます。私たちは好んで餓えていない人、宗教的な共同体の支援を知らない人、私が必要だと考えるものを十分に持たない人と繋がっています。私の断食が他者に向かって外に私を向け、内面的には独善性と他者への批判を退けさせるならいいものです。

そうです。時々悲嘆にくれることはいいことです。人間として生きていく一部です。私はあなた方に以下の黙想をお勧めします。これはリチャード・G フューリーC.Ss.R.による「マリアの十字架の道」からとった十字架上で死にゆくイエスについてのものです。

自分の目の前で、息子が死んでいくのを見ている母ほど大きな悲しみを抱えているものがあるのでしょうか。この救い主をこの世にもたらし成長を見てきた私は、彼の十字架の下で彼が頭を垂れ死ぬ時にどうすることもできずに立っていました。

彼の地上での苦悩は終わりましたが、私の苦しみはそれまで以上になりました。これは苦しまなければならぬことで私は受け入れなければなりません。そこで私は立ちすくみ、静かに嘆きました。深く悲しみを感じることはいいことです。

スーザン・ヴォート

北米、アジア、オーストラリア、アイルランド代表  
平和



## 地域の出来事

北米 — 行事日程は下記の通りです。

**変革者：新しい時代に向けての新しい方向性を見出す**

2016年：7月22日～24日 テキサス州サンアントニオのセント・メアリーズ大学

2016年：10月28日～30日 オハイオ州デイトンのベルガモ黙想センター



### 変革者の祈り

命の与え主よ、私を変えてください。そうすれば私はあなたのお望みになる変化になれます。あなたのみ旨を実現できますように、私の心を開き、私の怖れの気持ちを沈めてください。あなたが私のためにしてくださった素晴らしい出来事の真の証し人とならせてください。あなたの光を家族、共同体、教会、世界に明らかに示すことができますように。私たちはマリアの承諾の大胆さとあなたの愛を受け入れる世界に対する希望のうちにこれを祈ります。

詳しい情報はもうすぐにだされますが、早くお知りになりたい方は **Jim Vogt** に連絡してください。

### 信徒マリアニスト大陸大会



2017年7月13日～16日、オハイオ州デイトン、デイトン大学

北米信徒マリアニスト・ネットワーク (MLNNA) は、3年毎の大会に加えて、奉仕活動、デイトン大学ツアー、家族向け実地見学、早朝の講演会を含む事前会議を7月12日に計画しています。

この集まりは家族向けとなりますので、お子さんやお孫さんをお連れください。あなたの協力が必要です。この大会に盛り込んでほしいもの—プレゼンテーションの形式、テ

ーマ、祈りの体験、社会活動など—をお知らせください。

### 祈りましょう

- ・ブリュッセルで起こったテロの犠牲者のために。この悲劇をもたらした人のためにも祈ることができる勇気をもてますように。いつくしみ深い神よ、痛みと困惑によってこの世界の不正を解決するために、暴力に向かわざるをえない人たちの心を理解できるように助けてください。
- ・私たち皆が教皇フランシスコのいつくしみの年を心に深く留め、許さなければならぬ人を探せますように。また私たち自身も自分を許す力を見出せますように。



- ・ 世界と特に長い大統領選挙期間中の合衆国の政治的プロセスのために。注意深く両陣営に耳を傾け、自分と意見を違える人に敬意を払うことができますように。

## 世界の出来事



### 2016年4月4日：神のお告げ マリアニスト家族の守護のお祝い

ここ数年間国際マリアニスト家族は、私たちの守護のお祝い日として「神のお告げ」に共に集まり、マリアニスト（信徒マリアニスト、マリア会、汚れなきマリア修道会、アリアンス・マリアル）が生き生きと活動できるよう励ましています。これは私たちの誓約のすべてに共通する祝典です。神のお告げの場面でのマリアの「はい」は、私たちが神の呼びかけに「はい」と応えることを促します。今年はアイボリー・コーストのマリアニスト家族を代表して、アリアンス・マリアルの女性たちが次の資料を準備してくれています。

[ENGLISH](#)      [FRANÇAIS](#)      [ESPAÑOL](#)

これにはアイボリー・コーストのマリアニストの祈りと信仰宣言が含まれていますので、あなた自身の共同体でのお祝いの一部に使っていただくことを希望します。またこれによって、西アフリカにおけるマリアニストの生活と祈りのスタイルを理解されると思います。



アイボリー・コーストのマリアニスト家族

### カメルーンからイースターのごあいさつ

アフリカのカメルーンで発足したばかりの MLC のリーダーであるシジル・エバベが、マリアニスト家族に向けてイースターのあいさつを送っています。      Read them in [FRANÇAIS](#) [ENGLISH](#)

## 金曜日のマニフィカト - 3月号



フランスでは貧困が進んでいるので、困っている人を支援する慈善事業が始まっています。この計画の一つは、「共同体の雑貨店」と呼ばれています。

これはアリアンス・マリアルのメンバーも参加するボランティアのグループによって、パリ郊外で設立されました。

この独特な雑貨店は、市と地域の支援によって貧困者が手頃な価格（通常の1/10の価格）で雑貨を買えるようにしています。もっとお読みになりたい方は以下をどうぞ。



[ENGLISH](#)

[FRANÇAIS](#)

[ESPAÑOL](#)

## VIA LATINA

以下の記事は、マリア会総本部のニュースレター、Via Latina22 の3月249号に掲載されています。

- ・ メキシコ特別区での終生誓願式
- ・ インドでの司祭叙階式
- ・ スペイン管区長
- ・ ラテン・アメリカ有期誓願者会議（コロンビア）
- ・ 奉獻生活の年の締めくくり
- ・ JPIC — 全共同体への注意事項！
- ・ 新しい出版物の紹介

